

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019-01	2019/4/16	迅速審査	医学研究	経尿道的前立腺核手術(HoLEP)における周術期感染症阻止薬プロトコールの検討:多施設共同研究	泌尿器科部長	田中 宏和	術前に膿尿もしくは細菌尿のない症例において周術期感染阻止薬を2群にランダム化し、探索的なランダム化第2相試験を行い、周術期感染症阻止薬プロトコールの開発を目指す(多施設共同研究)
2019-02	2019/5/9	迅速審査	医学研究	食物アレルギーの抗原解析に関する研究	皮膚科部長	足立 厚子	患者血清中IgE抗体をプローブとして、食品成分中のIgE結合性成分を検索同定し、その分子構造・タンパク質化学的性質を解明することを目的とする。
2019-03	2019/5/9	迅速審査	医学研究	C型肝炎ゲノタイプ3型の臨床的特徴、診断における問題点とDAA療法の成績についての研究(2019年5月10日:日本消化器病学会にて発表)	消化器内科部長	尹 聖哲	実臨床におけるC型肝炎ゲノタイプ3型の臨床的特徴を明らかにし、さらに従来のIFN両方と比較してDAA療法の治療成績を検討する。
2019-04	2019/5/31	迅速審査	医学研究	超音波を用いた非侵襲的簡便な頭蓋内モニターの有有用性の検討ー重症頭部外傷患者における検証ー	脳神経外科部長	相原 英夫	平成30年度の倫理委員会で承認を受けた医学研究(30-27)について研究を行うにあたって患者に説明して同意を得るため、説明文書の内容の一部変更を行う(研究自体の内容に変更はなし)
2019-05	2019/5/31	迅速審査	医学研究	メトレキサート製剤服用に関する理解度調査	薬剤部課長補佐	櫻井 明子	生物学的製剤によるリウマチ治療を受けるために入院する患者に対し、アンケート調査を実施し、その結果を今後の薬剤管理指導へフィードバックを目指す。(結果は、今年9月のリウマチ合同カンファレンスで発表予定)
2019-06	2019/6/20	迅速審査	医療行為	化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究	皮膚科部長	足立 厚子	これまで医薬部外品、化粧品等で生じた有害事象について、症例情報の疫学研究を実施するとともに、収集した情報の分析等により、問題となり得る成分をリスト化し、アレルギー供給システムの構築を行う。
2019-07	2019/8/9	委員会審査	医学研究	維持血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症患者を対象とした長期観察研究	腎臓内科部長	加藤 陽子	活性型ビタミンD製剤単独治療とエテルカルセチド併用治療による心血管イベント抑制効果の比較及びシナカルセト治療とエテルカルセチド治療による心血管イベント抑制効果の比較により、維持血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症患者の石灰化による心血管系障害の発症・進展リスクを低減させる治療法を明らかにする。(多施設共同研究)
2019-08	2019/8/9	委員会審査	医療行為	整形外科領域における局所抗菌薬療法による感染の制御	整形外科医長	高原 俊介	整形外科領域において、感染は大きな問題の一つであり、治療に難渋することも散見され、治療の長期化や機能障害の原因となり得ることから、近年注目されている局所抗菌薬療法を行い、感染の制御を評価する。
2019-09	2019/8/9	委員会審査	医療行為	炭酸ガス経皮吸収による骨・軟部組織治療	整形外科医長	高原 俊介	炭酸ガス経皮吸収が骨・軟部組織の血流を促進すると仮説を立て、その有効性を検討するとともに、併せて骨・軟部組織の修復、関節機能回復の促進など副次的な効果についても検討する。
2019-10	2019/8/9	委員会審査	医学研究	がん患者に対する骨修飾薬使用が原因と考えられる非定型大腿骨骨折に関する多施設共同観察研究	整形外科医長	高原 俊介	骨修飾薬使用歴のあるがん患者に発生した非定型大腿骨骨折の症例に対し、その臨床像、臨床的特徴を調査する。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019-11	2019/8/9	迅速審査	医学研究	日本外傷データベースへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研究	救命救急センター長	当麻 美樹	外傷診療とその結果に関するデータを全国規模で集積し、各施設における外傷診療データを全国データと比較することで、各施設の診療の現状を明らかにし、診療の質向上に寄与する。また、集積データ分析により、診療精度の向上や予後予測指標の作成など、外傷診療システムの向上に寄与する。
2019-12	2019/8/9	迅速審査	医学研究	メトトレキサート(MTX) 関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究	リウマチ科部長	吉原 良祐	多施設共同研究による多数例の解析を行い、近年のリウマチ治療の変動に対応したMTX-LPDの発症・退縮のメカニズム、退縮症例の特徴、LPD治療開始時期の決定などを解明する。
2019-13	2019/8/27	迅速審査	医学研究	加古川医療センターにおける総胆管結石症に対する内視鏡的採石先行治療の成績	外科・消化器外科部長	衣笠 章一	2016年から2019年6月までの期間に総胆管結石症で内視鏡的採石を受けた後に、胆嚢摘出術を行った症例の治療成績を診療記録から抽出し短期成績を検討する。
2019-14	2019/9/9	迅速審査	医学研究	胃癌術後の栄養状態、貧血等に関する後方視的観察研究	外科・消化器外科部長	衣笠 章一	胃癌術後1年目の栄養状態を貧血に関連する因子で評価するとともに、貧血の診断をさらにRDWの値をもって評価できるか検討する。
2019-15	2019/10/2	迅速審査	医学研究	全身性エリトマトーデス(SLE)女性患者のリプロダクティブ・ライフイベントの体験	リウマチ科部長	村田 美紀	SLE女性患者の妊娠期から出産・育児期にわたるリプロダクティブ・ライフイベントの体験とこの体験でいただく感情を明らかにする。
2019-16	2019/10/2	迅速審査	医学研究	BiCONTACT Eを用いたセメントレスTHAの短期成績	整形外科部長	西原 寛玄	第46回日本股関節学会にて発表予定(2019年10月25日) 2015年から使用しているBiCONTACT Eシステムを用いたTHAにおいて、術後1年以上の経過観察可能であったTHAの短期成績及びX線学的変化に関する検討結果について、文献的考察を加えて報告する。
2019-17	2019/10/2	迅速審査	医学研究	A群β溶連菌による壊死性軟部組織感染症に対して迅速キットで切開範囲を決定する当院のプロトコルについて	救急科医長	池田 覚	集中治療学会にて発表予定(2020年3月6～8日) A群β溶連菌による壊死性軟部組織感染症に対して迅速キットで切開範囲を決定するプロトコルの作成の経緯や使用結果について学会で報告する。
2019-18	2019/11/7	迅速審査	医学研究	抗血栓薬を服用している頭部外傷症例の疫学研究	脳神経外科部長	相原 英夫	65歳以上の頭部外傷患者の各省令の日常のみのデータをwebアプリを用いてデータベースへ入力・集積し、各施設で解析、社会へ発信することで抗血栓薬を服用する頭部外傷症例の実態を解明するとともに、治療効果を明らかにして転帰不良例の多い高齢者の転帰改善に資することを目的とする。
2019-19	2019/11/21	迅速審査	医学研究	先端巨大症における耐糖能異常合併に関する検討	糖尿病・内分泌内科フェロー	大西 諒子	第63回日本糖尿病学会年次学術集会にて発表予定(2020年5月21～23日) 先端巨大症(Acro)症例に合併する耐糖能異常の特徴を明らかにする。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019 - 20	2019/11/21	迅速審査	医学研究	尿管管疾患に対する腹腔鏡下手術の日本の現状を明らかにするため、過去の症例データを集積することにより、合併症の種類頻度などの問題点を把握し、今後の術式の標準化に向けた、基盤的なデータ構築を目的とする。	泌尿器科部長	田中 宏和	尿管管疾患に対する腹腔鏡下手術の日本の現状を明らかにするため、過去の症例データを集積することにより、合併症の種類頻度などの問題点を把握し、今後の術式の標準化に向けた、基盤的なデータ構築を目的とする。
2019 - 21	2019/11/21	迅速審査	医学研究	後頭頸椎固定術後の嚥下障害に関する考察	整形外科部長	高山 博行	第49回日本脊椎脊髄病学会にて発表予定(2020年4月16日) 後頭頸椎固定術後の重大な合併症として嚥下障害があり、術前後0-C2角の減少や術後pharyngeal inlet angle(PIA)<90%となることが原因と報告されているが、術後の嚥下障害発生について、これらの要因との関連を検討結果を報告する。
2019 - 22	2019/11/21	迅速審査	医学研究	環軸椎固定術後の頸椎alignment変化について	整形外科部長	高山 博行	第134回中部日本整形外科・災害外科学会にて発表予定(2020年4月10日) 環軸椎固定術後においてC1-2固定角度による術後の頸椎alignment、当該頸椎バランス変化を調査し、術後頸部痛との関連性について検討結果を報告する。
2019 - 23	2019/11/21	迅速審査	医学研究	Knee Align2を用いたTKAインプラント設置の精度に関して	整形外科部長	西原 寛玄	第14回日本CAOS研究会、第26回日本最小侵襲整形外科学会にて発表予定(2020年3月18日、19日) ポータブルナビゲーションであるKnee Align2を用いたTKAインプラント設置に関して、習熟度合いでの変化に着眼して臨床結果等を検討・考察し報告する。
2019 - 24	2019/11/21	迅速審査	医学研究	外科患者入院時の握力、筋肉量、心肺機能に関する後方視点的観察研究	外科・消化器外科部長	衣笠 章一	第35回日本臨床栄養代謝学会学術集会(2020年2月27日)及び第75回日本消化器外科学会総会で発表予定(2020年7月2～4日) 胃癌及び大腸癌患者の術前握力測定値と背景因子、短期成績、疾患間の相違点を検討し報告する。
2019 - 25	2019/11/21	迅速審査	医学研究	B型慢性肝炎に対するペグインターフェロンα2aの長期成績の検討	消化器内科部長	廣畑 成也	第23回日本肝臓学会で(2019年11月21日)発表予定 B型慢性肝炎に対するペグインターフェロンα2a単独療法後の長期治療成績の検討結果を報告する。
2019 - 26	2019/11/28	迅速審査	医学研究	進行がん患者と看護師の対話をもつ意味に関する現象的研究	看護師	内田 恵	進行がん患者と看護師の対話の経験をありのまま記述し、当事者の視点から両者の経験とその意味を明らかにする。
2019 - 27	2019/12/5	迅速審査	医学研究	高齢1型糖尿病患者の今後のインスリン注射に関する意識調査の実施	看護師	正井 静香	第57回日本糖尿病学会近畿地方会(2020年10月17日)で発表予定 当院に通院する70歳以上の1型糖尿病患者を対象に、インタビューを行い患者の属性ごとに単純集計するとともに、質的に分析し、報告する。
2019 - 28	2019/12/5	迅速審査	医学研究	肺非結核性抗酸菌症(NTM)及びNTM様肺野陰影を呈するRA症例の検討	リウマチ科部長	吉原 良祐	第64回日本リウマチ学会総会・学術集会で発表予定 肺NTM症合併RAでは生物学的製剤の使用が躊躇される症例が多い。また、喀痰培養は陰性もしくは陽性1回のみだが陰影上肺NTM症が疑わしい症例においても同様である。そこで当科の症例RAと肺病変の臨床経過を検討し、その結果を報告する。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019 - 29	2019/12/5	迅速審査	医学研究	観血的治療を行った非定型大腿骨骨折の8例	整形外科部長	高原 俊介	第134回中部日本整形外科・災害外科学会で発表予定(2020年4月10日) 非定型大腿骨骨折(AFF)は患者の高齢化や骨吸収抑制剤の使用頻度上昇に伴い、近年増加傾向である。今回、観血的治療を行った8症例を報告する。
2019 - 30	2019/12/5	迅速審査	医学研究	A群β溶連菌による壊死性軟部組織感染症に対し、迅速キットは適切なデブリドマンの決定範囲に有用である。	整形外科部長	高原 俊介	第134回中部日本整形外科・災害外科学会で発表予定(2020年4月10日) A群β溶連菌による壊死性軟部組織感染症治療について、迅速キットを用いたデブリドマンの範囲決定プロトコルを作成し、導入前後の症例の検討結果を報告する。
2019 - 31	2019/12/5	迅速審査	医学研究	骨・軟部組織に対するゲンタマイシンを用いた局所抗菌薬持続環流療法の安全性の検討	整形外科部長	高原 俊介	第134回中部日本整形外科・災害外科学会で発表予定(2020年4月10日) 骨・軟部組織の感染制御のため、高濃度の抗菌薬を投与する局所抗菌薬持続環流療法の有用性について、ゲンタマイシンを用いて安全性の検討を行った結果を報告する。
2019 - 32	2019/12/5	迅速審査	医学研究	当院における関節リウマチ患者の骨粗鬆症認識に関する調査	リウマチ科 医長	上藤 淳郎	第64回中部日本リウマチ学会総会・学術集会で発表予定(2020年4月23日) 関節リウマチ(RA)患者の認識調査として骨折既往の有無、骨粗鬆症治療の有無、骨粗鬆症である病識の有無の3項目をアンケート調査し、その結果に影響する因子について検討した結果を報告する。
2019 - 33	2019/10/31	迅速審査	医学研究	高齢者への適正な薬物療法推進への取り組み～せん妄・認知症行動に対する薬剤調整の重要性を考える～	薬剤師	柴田 博子	第29回日本医療薬学会年會にて発表予定(2019年11月3日) 薬剤師が医療安全せん妄対策チームや認知症ケアチームに参画し、適正な薬物療法に向けて取り組んだ内容について報告する。
2019 - 34	2019/10/31	迅速審査	医学研究	整形外科病棟における高齢患者への睡眠薬の使用状況調査～術後せん妄を回避する薬物療法推進に向けて～	薬剤師	楠本 祥子	第29回日本医療薬学会年會にて発表予定(2019年11月2日) 適切な薬物療法を推進するために、術後せん妄ハイリスクである高齢患者について、整形外科病棟における薬剤選択状況を、睡眠薬に焦点を当てて調査をしたので報告する。
2019 - 35	2019/10/31	迅速審査	医学研究	深部静脈血栓症(DVT)の発症抑制目的で使用するエドキサバンに帯する薬剤師の関与について	薬剤師	百濟 圭祐	日本病院薬剤師会近畿学術大会で発表予定(2020年2月15日、16日) 当院の整形外科では術後のDVTの発症抑制を目的としてエドキサバン錠を手術後に服用することとしているが、当該錠剤服用患者への薬剤師の関与について調査したので報告する。
2019 - 36	2019/10/31	迅速審査	医学研究	当院における持効型・超速効型配合インスリン製剤の使用状況記録～ライズデグ®配合注の有用性の検討～	薬剤師	田中 拓可	日本病院薬剤師会近畿学術大会で発表予定(2020年2月15日、16日) ライズデグ®配合注は、持効型と超速効型を配合した世界初の溶解インスリンアナログ製剤で、使用の際、懸濁する必要が無く、シンプルな治療強化の実現を可能にすると期待されているが、より適切な処方提案・患者指導を目的に患者背景と有用性を調査したので報告する。
2019 - 37	2019/10/31	迅速審査	医学研究	de novo B型肝炎予防のためのスクリーニング実施状況調査	薬剤師	岡本 千尋	日本病院薬剤師会近畿学術大会で発表予定(2020年2月15日、16日) 現在、HBs抗原、HBc抗原、HBs抗体の検査実施を促すポップアップ表示を行っていない抗リウマチ薬や生物学的製剤を頻繁に使用する関節リウマチ患者において、de novo B型肝炎予防のためのスクリーニング実施状況を調査したので報告する。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019 - 38	2019/10/31	迅速審査	医学研究	乳がん化学療法における制吐対策～ddEC療法での悪心・嘔吐対策～	薬剤師	谷川 千明	日本病院薬剤師会近畿学術大会で発表予定(2020年2月15日、16日) ddEC療法は高度嘔吐リスクに分類され、当院ではガイドラインに沿った制吐療法として、1コース目に悪心・嘔吐が出現しなかった患者に対し、2コース目以降、デキサメタゾンの減量を検討する方法をとっているが、患者個々へのより適切な制吐対策を促すため、1コース目及びデキサメタゾン減量後の悪心・嘔吐出現状況を調査したので報告する。
2019 - 39	2019/10/31	迅速審査	医学研究	当院の心不全患者に対するトルバプタンの使用実態調査	薬剤師	大垣 徳深	日本病院薬剤師会近畿学術大会で発表予定(2020年2月15日、16日) トルバプタンは強力な利尿作用があるため、投与開始4～6時間及び8～12時間等頻回の血清Na値測定や利尿薬の併用、K値測定、肝機能測定等が重要な注意事項としてある。今回、当院におけるトルバプタン使用実態について電子カルテより後方的に調査したので報告する。
2019 - 40	2019/12/5	迅速審査	医学研究	切除不能進行大腸癌に対するFTD/TPI(TAS-102)+Bevacicimab併用療法の当院における治療成績の後ろ向き研究	外科・消化器外科医長	町田 智彦	第75回日本消化器外科学会総会で発表予定(2020年7月2日～4日) 当院で2018年1月より実施した切除不能進行大腸癌に対するFTD/TPI(TAS-102)+Bevacicimab併用療法15例における後方視的観察研究について報告する。
2019 - 41	2019/12/20	迅速審査	医学研究	ロボット支援下前立腺全摘術(RARP)後の鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下修復術(TAPP法)の検討	外科・消化器外科医長	門馬 浩行	第75回日本消化器外科学会総会(2020年7月2日～4日)、第18回ヘルニア学会学術集会(2020年5月22日～23日)で発表予定 RARP後のTAPP法の安全性の担保のための取組みとその結果及び前立腺以外の手術後のヘルニア検討、鼠径部ヘルニア手術後の前立腺手術の検討等を報告する。
2019 - 42	2019/12/20	迅速審査	医学研究	メトトレキサート(MTX)関連リンパ増殖性疾患発症予測因子の同定	リウマチ科部長	吉原 良祐	今年度倫理委員会で承認を受けた研究(2019-12)の追加研究で、すでに採取されている患者検体に対して追加検査を行い、LPDとMTXに対する個人の感受性や応答性の違い、reversibleな病態等に対する特有な遺伝子多型(SNP)を同定することを目的とする。
2019 - 43	2019/12/26	迅速審査	医学研究	低リン血症性くる病による内反膝に対して両側脛骨高位骨切術を施行した1例	整形外科部長	西原 寛玄	第12回JOSKAS日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会にて発表予定(2020年6月18日～6月20日) 当院で治療したくる病による内反膝に対する脛骨高位骨切り術に対して、文献的考察を加えて報告する。
2019 - 44	2020/1/27	迅速審査	医学研究	外傷性股関節脱臼に伴う大腿骨骨頭骨折に対してDirect anterior approachに骨接合術を行った治療経験	整形外科部長	西原 寛玄	第46回日本骨折治療学会学術集会で発表予定(2020年7月3～4日) DAA(股関節前方進入法)による観血的骨接合術を施行した3例について、文献的考察を加えて報告する。
2019 - 45	2020/1/29	迅速審査	医学研究	Sessile serrated lesion(SSL)の診断能に関する研究(VSSL1 study)	消化器内科医長	戎谷 力	大腸内視鏡における過形成性ポリープ(Sessile serrated lesion)の診断能(正診率)を調べるため、日常診療で発見したSSLの内視鏡診断と病理診断を照らし合わせて正診率等を調べる観察研究を行う。
2019 - 46	2020/1/31	迅速審査	医学研究	当院におけるロボット支援下根治的膀胱全摘術(RARC)の初期経験	泌尿器科専攻医	金 長鉉	第108回日本泌尿器科学会総会で発表予定(2020年4月23日～25日) 2018年4月から保険適応となったロボット支援根治的膀胱摘除術(RARC)について、当院で行った22例の初期経験について報告する。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019 - 47	2020/2/25	迅速審査	医学研究	日本整形外科学会症例レジストリー (JOANR) 構築に関する研究	整形外科部長	高山 博行	運動器疾患に対する手術治療に関するビッグデータに基づいたエビデンスの構築や専門医制度のための症例データベース、外保連試案の実態調査、製造販売後調査や重点的に対応すべき運動器疾患と手術法の提言など、様々な政策対応のための運動器疾患の大規模データベース構築(複数施設での共同研究)
2019 - 48	2020/2/25	迅速審査	医学研究	日本航空医療学会ドクターヘリ全国症例登録システム(JSAS-R)への登録・調査・分析に関する研究及び、日本航空医療学会ドクターヘリインシデント・アクシデント登録と要因分析に関する研究	救急科医長	小野 真義	当院を始めとする全国のドクターヘリ基地病院において、ドクターヘリに関するインシデント・アクシデントの収集を行い、分析することにより、今後の安全な運用・運航の確保を図る。(複数施設での共同研究)
2019 - 49	2020/2/25	迅速審査	医学研究	実診療におけるトシリズマブ短縮投与	リウマチ科部長	村田 美紀	第64回日本リウマチ学会にて発表予定(2020年4月24日) 2017年6月からトシリズマブ(TCZ)皮下注製剤の2週間隔投与で効果不十分例には週1回までの投与間隔短縮も可能となった。そこで、当院の症例でTCZの短縮投与を受けた症例の現状を調査した結果を報告する。
2019 - 50	2020/2/25	迅速審査	医学研究	認知症を併発したがん患者のがん疼痛アセスメントにおいて看護師が感じている困難	看護師	足立 洋子	認知症を併発したがん患者のがん疼痛アセスメントにおいて看護師が感じている困難について明らかにする。
2019 - 51	2020/3/3	迅速審査	医学研究	論文「局所陰圧閉鎖療法による手部の植皮片固定法～RENASYSコットンファイラーを用いて」(熱傷学会機関紙「熱傷」に投稿)	形成外科部長	櫻井 敦	潰瘍や皮膚欠損に対する治療デバイスである局所陰圧閉鎖療法を用いた植皮片固定法の適応外使用及び検証実験の実施及び創部にかかる陰圧値の測定を行い、熱傷学会機関紙に論文を投稿する。
2019 - 52	2020/2/28	迅速審査	医療行為	新型コロナウイルス感染症患者に対する抗ウイルス薬の投与について	救急科部長	佐野 秀	新型コロナウイルス感染症患者の治療は現時点では対処療法のみであるが、抗ウイルス薬の投与が有効であった報告が散見される。そこで、呼吸不全患者に対して抗ウイルス薬(アビガン、カレトラ、レムデシビル)の投与が有効である可能性があることから保険適用外であるが、当センターで使用を行う。
2019 - 53	2020/3/28	迅速審査	医療行為	新型コロナウイルス肺炎患者に対するシクレソニド(オルベスコ)投与について	救急科部長	佐野 秀	新型コロナウイルス感染症患者の治療は現時点では確立されていないが、新型コロナウイルス肺炎に対して、シクレソニド(オルベスコ)投与が有効であった報告が散見されていることから、保険適用外であるが、当センターで使用を行う。
2019 - 54	2020/3/24	迅速審査	医学研究	マウス熱傷モデルを用いて「炭酸ガス経皮吸収療法による人工真皮移植後の生着率改善効果」を明らかにすること	救急科医長	森山 直紀	熱傷創に対する人工真皮移植について、マウスを用いて熱傷モデルを作成し、人工真皮移植を行い、当該部位に炭酸ガスを経皮吸収させ、その後の血流や炎症細胞浸潤、血管新生、真皮生着状況等の確認・改善を評価する。
2019 - 55	2020/3/31	迅速審査	医療行為	トラフェルミンを含浸させた人工真皮の使用について	形成外科部長	櫻井 敦	人工真皮ペルナックGプラスにb-FGF(トラフェルミン)を含浸させた上で創面に貼付する使用方法で当院内で使用する。
2019 - 56	2020/3/31	迅速審査	医学研究	b-FGFペルナックGプラスを用いた創管理時における組織評価について	形成外科部長	櫻井 敦	b-FGFを含浸させたペルナックGプラスを使用した創管理についてb-FGFを含浸させることでどの程度組織学的に変化が生じるかを評価を行い、本研究を発表する。

審査案件の概要(令和元年度(2019.4月～2020.3月))

※学会発表日程については、申請時の予定

受付番号	承認日	審査方法	区分	申請事項	申請者		概要
					所属	氏名	
2019 - 57	2020/3/31	迅速審査	医学研究	COVID-19のアビガン投与症例の後ろ向き観察研究	救急科医長	清水 裕章	現在、COVID-19の有効な治療法は見つかっていないが、当研究は、国立国際医療研究センターでのアビガン投与症例のレジストリ研究であり、アビガンの有効性・副作用を評価する。